

山形市と株式会社TRAPE（トラピ）との地方創生の推進に係る 包括連携に関する協定の締結について

山形市では、3月30日に株式会社TRAPEと「地方創生の推進に係る包括連携に関する協定」を締結しました。

1 協定締結の背景・目的

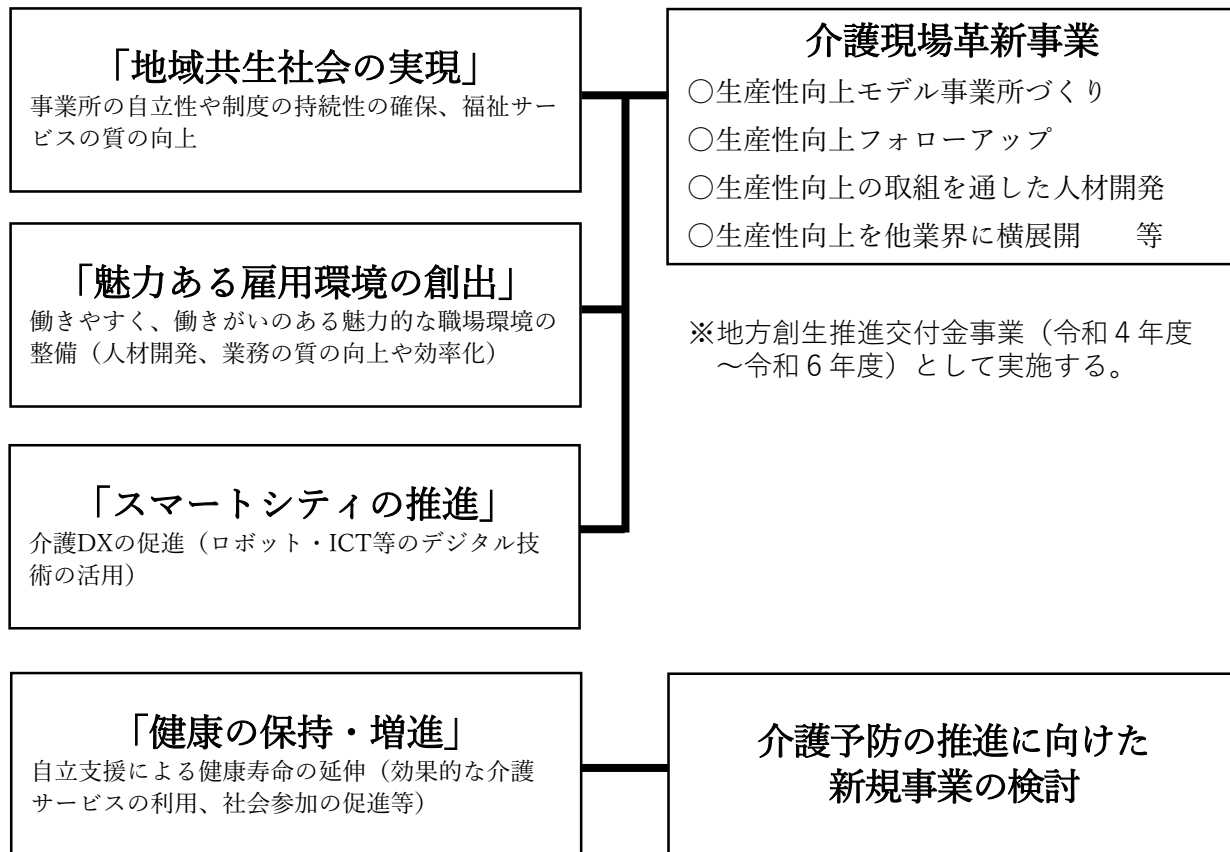
介護業界においては、有効求人倍率からも明らかなおり、人材不足の状況が続いており、少子高齢化が進行する中、今後もその状況はますます深刻になりつつある。

この要因の一つとして、デジタル化が進んでいないなど、介護現場が魅力的な職場環境となっていないことが挙げられる。

このため、介護業界において、業務オペレーションの見直しやデジタル化等を通じた生産性向上を進めることにより、働きがいや仕事の満足度を高め、若者をはじめとする多くの方々の就労機会を確保することが重要である。さらに介護業界だけではなく、他の人材不足業界においても、同様の取組を推進することで、地方創生につなげていくことが重要である。

こうした取組を推進するため、今般、山形市と株式会社TRAPEが地方創生の推進に係る包括連携協定を締結する。この協定に基づき、生産性向上をはじめとする介護現場革新事業等の取組を進め、「地域共生社会の実現」「魅力ある雇用環境の創出」「スマートシティの推進」、さらには地方創生の推進につなげていくことを目指す。

2 連携及び協力事項と想定される事業



3 株式会社TRAPEの概要

所在地：大阪府大阪市淀川区西中島五丁目11番9号

代表者：鎌田大啓（かまた ともひろ）

ビジョン：No Role No Life 素敵な役割のあふれる日常を創る

事業内容：「社会課題」を人・組織の「今のお悩み」にまで具体化して、ひとつずつの解決に徹底的に伴走することで、人を変え、組織を変え、社会を変えることに挑戦しています

『Sociwell（ソシウェル）』

組織開発を行うことでウェルビーイングあふれた介護現場・事業所を生み出す

- 生産性・働きがい向上のための6ヶ月プログラム
- 現場のミドルの悩みに24時間365日徹底伴走
- 自分たちで課題が解決できる自律力

『Ciub TRAPE（クラブトラピ）』

自立支援を行い、利用者・家族の生活をウェルビーイングにあふれたものにする

医療介護専門職を育成する

- 利用者の意欲を引き出し元の生活を取り戻す
- ICFメソッドに基づく効果的アプローチができる
- 専門職としての実力と自信をつける

主な実績：平成28年度

厚労省「介護サービス事業における生産性向上に向けた調査事業」作業部会委員

平成30年度

厚労省「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン作成事業」

検討委員会委員（西日本エリアの介護事業所に対する現場介入実施）

平成30年度・令和元年度

厚労省老健事業「ケアマネジメントの公正中立性を確保するための取組や質に関する指標の在り方に関する調査研究事業」作業部会委員

平成30年度・令和元年度

厚労省老健事業「先進国における高齢者の介護予防に資する自助又は互助も含めたサービスの仕組みに関する調査研究事業」委員

令和元年度

厚労省「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」（熊本県でのパイロット事業一式を受託し、ガイドラインの改訂版を作成）

令和元年度

厚労省老健事業「地域ケア会議に関する総合的なあり方検討のための調査研究事業」作業部会委員

令和2年度

厚労省老健事業「介護現場における持続的な生産性向上の取組みを支援する調査研究事業」調査検討委員会委員 など

他自治体との協定締結実績：平成30年2月2日 大阪府寝屋川市

「寝屋川市の介護予防・日常生活支援総合事業及び地域づくりの推進に関する連携協定」